

奥森吉へ向かう  
観光ルート

# 付替県道比内森吉線が開通

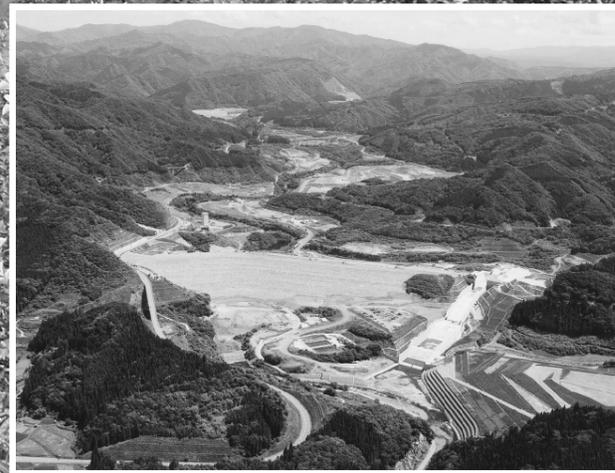
テープカット、渡り初めて開通を祝う

ダム湖展望の名所にも 森吉山大橋

森吉山ダム付替県道比内森吉線の開通式が、森吉山ダム工事事務所と秋田県の共催により5月30日、森吉山大橋で行われ、地域住民、関係者らによるテープカットと渡り初めて開通を祝いました。  
県道比内森吉線付替道路の工事が全区間完了したことにより、森吉山ダム湖を横断し、ダム湖畔を通って奥森吉や太平湖、比内へアクセスする新たなルートが整備されたことになり、観光コースとしての利用が期待されます。

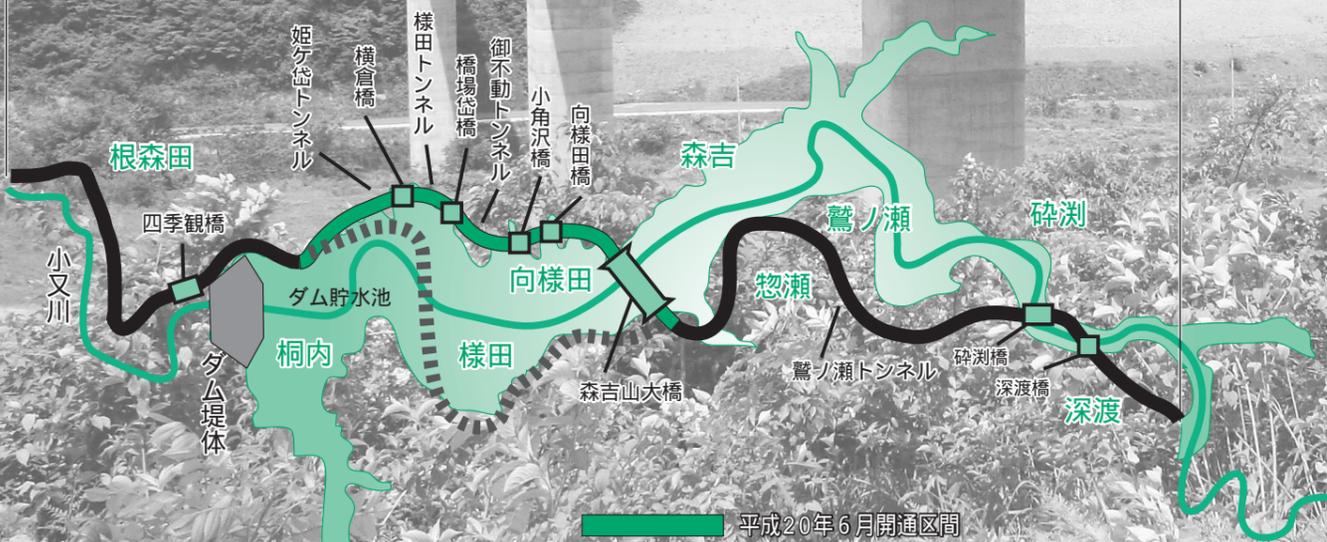
森吉山大橋(長さ350m)

平成23年の完成を目指して工事が進められている森吉山ダム



テープカットと渡り初めて開通を祝いました

付替県道 比内森吉線 全長9.4km



平成20年6月開通区間

平成6年の着工から完成まで足かけ14年の歲月

森吉山ダムは、国土交通省東北地方整備局が建設中の中央コア型ロックフィルダムで、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水の供給、水道用水の供給および発電を目的とした多目的ダムです。

ダム建設に伴い付け替えとなる県道比内森吉線は、根森田字川端を起点深渡字家ノ上を終点とする総延長9.4kmの道路で、トンネル4カ所、橋梁10カ所によって接続されています。

森吉山ダム建設の本体工事に先駆けて平成6年から工事が始まり、平成13年にダムサイトを迂回する根森田、桐内間、平成14年に原石運搬用道路と採石場を迂回する様田、深渡間7.1kmが供用されました。

その後、工事が進められていた姫ヶ岱から橋向までの2.4km区間にある姫ヶ岱トンネル、横倉橋、様田トンネル、橋場岱橋、御不動トンネル、小角沢橋、向様田橋をはじめ、ダム湖の中央部を横断する森吉山大橋がこのほど完成、全線開通となったものです。

森吉山大橋で行われた開通式では、東北地方整備局河川部の久米英輝河川調査官が、昨年の洪水の被害をお見舞い申し上げる。昭和47年の水害を契機に進められてきた森吉山ダムの工事でも平成23年の完成をめざして順調に進んでいる。これまでの地権者等のご協力に感謝申し上げます。県道比内森吉線の付替え道路が全線開通し、交通の安全確保や地域振興に大いに活用されるよう期待すると、南哲行河川部長の式辞を代読しました。

防災はもとより観光資源としても重要 森吉山ダム

中山敏夫県建設交通部長の式辞のあと、森吉山ダム工事事務所長が工事の経過を報告。続いて、森吉山ダム建設促進期成同盟会の会長である岸部市長が、工事が順調に進み関係者のご協力に感謝申し上げます。森吉山ダムは、防災はもとより観光資源としても重要付替え道路の完成によって奥森吉へ向かう観光ルートが整備され観光客が増えることも期待される。森吉山ダムが計画どおり完成されるよう祈念する」と祝辞を述べました。  
式典のあと関係者によるテープカットとくす玉開披につづいて森吉山大橋の渡り初めが行われ全線開通を祝いました。